

宮城県公報

発行
宮 城 県
(総務部私学文書課)
宮城県仙台市青葉区
本町三丁目8番1号
電話 022(211)2267
(毎週火、金曜日発行)

目 次

規 則

○肝炎治療に係る医療費用交付規則の一部を改正する規則

(疾病・感染症対策室)

一

告 示

○漁業災害補償法に基づく同意の届出の審査結果(区域内特定養殖業者)(五件)

○海岸保全基本計画の変更の公表

○土地改良区役員の就任の届出(二件)

○県営土地改良事業計画の変更(二件)

公 告

○政府調達に関する協定の適用を受ける調達に係る入札の公告

○宮城県公報第二六四四号(平成二十七年三月二十七日付け)中

正 誤

○宮城県規則第七十九号

規 則

肝炎治療に係る医療費用交付規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

○宮城県規則第七十九号

肝炎治療に係る医療費用交付規則の一部を改正する規則

肝炎治療に係る医療費用交付規則(平成二十年宮城県規則第四十九号)の一部を次のように改正する。

ページ

様式第二号 (ヤシ) 中 「 インターフェロノンフリー治療歴なし。 」を

「 インターフェロノンフリー治療歴あり。(薬剤名：
 直前の抗ウイルス治療がインターフェロノンフリー治療である。) 」に

「
医療機関名及び所在地
医師氏名
印
記載年月日 年 月 日
を

「
医療機関名及び所在地
(直前の抗ウイルス治療がインターフェロノンフリー治療の場合はいずれかにチェックが必要)
 日本肝臓学会肝臓専門医 日本消化器病学会消化器病専門医
医師氏名
印
記載年月日 年 月 日
を

様式第二号 (ヤシ) 中 「 インターフェロノンフリー治療歴なし。 」を

「 インターフェロノンフリー治療歴あり。(薬剤名：
 直前の抗ウイルス治療がインターフェロノンフリー治療である。) 」に

「
医療機関名及び所在地
医師氏名
印
記載年月日 年 月 日
を

「
医療機関名及び所在地
(直前の抗ウイルス治療がインターフェロノンフリー治療の場合はいずれかにチェックが必要)
 日本肝臓学会肝臓専門医 日本消化器病学会消化器病専門医
医師氏名
印
を

様式第二号 (ヤシ) から様式第二号 (ヤシ) までを次のように改める。

様式第2号(その4)(第2条関係)

肝炎治療受給者証(ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤3剤併用療法)の交付申請に係る診断書(新規申請用)

フリガナ 患者氏名			性別	生年月日(年齢)		
			男・女	明昭大	年	月
診断年月	昭和・平成 年 月	インターフェロン 治療歴	時期	年 月 ~ 年 月		
過去の治療歴	<p>下記のいずれかの□にチェックする。</p> <p>1 インターフェロン治療歴 <input type="checkbox"/> インターフェロン治療歴なし。 <input type="checkbox"/> インターフェロン治療歴あり。 (チェックした場合、前回の治療内容を○で囲む。) ア ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法(中止・再燃・無効) イ 上記以外の治療(具体的に記載:) (中止・再燃・無効)</p> <p>2 インターフェロンフリー治療歴 <input type="checkbox"/> インターフェロンフリー治療歴あり。(薬剤名) <input type="checkbox"/> 直前の抗ウイルス治療がインターフェロンフリー治療である。</p>					
検査所見	<p>今回の治療開始前の所見を記入するとともに、該当する方を○で囲む。</p> <p>1 C型肝炎ウイルスマーカー (1) HCV-RNA 定量 _____ (単位: _____, 測定法 _____) (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) (2) ウイルス型 $\left(\begin{array}{l} \text{セロタイプ(グループ) 1} \\ \text{セロタイプ(グループ) 2} \end{array} \right)$ (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日)</p> <p>2 血液検査 AST _____ IU/l (施設の基準値: _____ ~ _____) (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) ALT _____ IU/l (施設の基準値: _____ ~ _____) (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) 血小板数 _____ /μl (施設の基準値: _____ ~ _____) (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) (テラプレビルを含む3剤併用療法の場合には、次の項目にも記載が必要) ヘモグロビン _____ g/dl (施設の基準値: _____ ~ _____) (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日)</p> <p>3 画像診断及び肝生検などの所見 (具体的に記載) (検査日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) (所見)</p>					
診断	<p>該当番号を○で囲む。</p> <p>1 慢性肝炎(C型肝炎ウイルスによる) 2 代償性肝硬変(C型肝炎ウイルスによる)</p>					
肝がんの合併	<p>該当番号を○で囲む。</p> <p>肝がん 1 あり(治療中) 2 なし(肝がん治癒後も含む)</p>					
治療内容	<p>ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤(薬剤名: _____) 3剤併用療法 治療予定期間 24週 医療費助成開始予定年月 _____ 年 _____ 月 治療予定医療機関 (_____)</p>					
治療実施医療機関	<p>テラプレビルを含む3剤併用療法の場合、以下の項目にチェックがない場合は助成対象にはなりません。</p> <input type="checkbox"/> 日本肝臓学会肝臓専門医が常勤する医療機関である。 <input type="checkbox"/> 当該患者の3剤併用療法の実施に当たり、日本皮膚科学会が認定する専門医研修施設又は研修施設に勤務する日本皮膚科学会皮膚科専門医と連携している。					
治療上の問題点						
医療機関名及び所在地				記載年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日		
(直前の抗ウイルス治療がインターフェロンフリー治療の場合はいずれかにチェックが必要)						
<input type="checkbox"/> 日本肝臓学会肝臓専門医 <input type="checkbox"/> 日本消化器病学会消化器病専門医						
医師氏名 _____				印 _____		

(注) 1 診断書の有効期間は、記載日から起算して3か月以内です。
2 記載日前6か月以内(ただし、3剤併用治療中の場合は治療開始時)の資料に基づいて記載してください。
3 記入漏れのある場合は認定できないことがあるので、御注意ください。

様式第2号(その5)(第2条関係)

肝炎治療受給者証(ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤3剤併用療法)の交付申請に係る診断書(再認定用)

フリガナ 患者氏名			性別	生年月日(年齢)		
			男・女	明 昭 大 平	年	月
診断年月	昭和・平成 年 月	インターフェロン 治療歴	時期	年 月～ 年 月		
過去の治療歴	下記のいずれかの□にチェックする。 1 インターフェロン治療歴 <input type="checkbox"/> インターフェロン治療歴あり。 (チェックした場合、これまでの治療内容を○で囲む) ア ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法(中止・再燃・無効) イ ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤(薬剤名: _____) 3剤併用療法(中止・再燃・無効) ウ 上記以外の治療(具体的に記載: _____)(中止・再燃・無効) 2 インターフェロンフリー治療歴 <input type="checkbox"/> インターフェロンフリー治療歴あり。(薬剤名 _____) <input type="checkbox"/> 直前の抗ウイルス治療がインターフェロンフリー治療である。					
検査所見	今回の治療開始前の所見を記入するとともに、該当する方を○で囲む。 1 C型肝炎ウイルスマーカー (1) HCV-RNA 定量 _____ (単位: _____, 測定法 _____) (検査日: 年 月 日) (2) ウイルス型 $\left\{ \begin{array}{l} \text{セロタイプ(グループ) 1} \\ \text{セロタイプ(グループ) 2} \end{array} \right\}$ (検査日: 年 月 日) 2 血液検査 AST _____ IU/1 (施設の基準値: _____～_____) (検査日: 年 月 日) ALT _____ IU/1 (施設の基準値: _____～_____) (検査日: 年 月 日) 血小板数 _____ / μ l (施設の基準値: _____～_____) (検査日: 年 月 日) (テラプレビルを含む3剤併用療法の場合には、次の項目にも記載が必要) ヘモグロビン _____ g/dl (施設の基準値: _____～_____) (検査日: 年 月 日) 3 画像診断及び肝生検などの所見(具体的に記載)(検査日: 年 月 日) (所見)					
診 断	該当番号を○で囲む。 1 慢性肝炎(C型肝炎ウイルスによる) 2 代償性肝硬変(C型肝炎ウイルスによる)					
肝がんの合併	該当番号を○で囲む。 肝 がん 1 あり(治療中) 2 なし(肝がん治療後も含む)					
治療内容	ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤(薬剤名: _____) 3剤併用療法 治療予定期間 24週 医療費助成開始予定年月 年 月 治療予定医療機関(_____)					
治療実施医療機関	テラプレビルを含む3剤併用療法の場合、以下の項目にチェックがない場合は助成対象にはなりません。 <input type="checkbox"/> 日本肝臓学会肝臓専門医が常勤する医療機関である。 <input type="checkbox"/> 当該患者の3剤併用療法の実施に当たり、日本皮膚科学会が認定する専門医研修施設又は研修施設に勤務する日本皮膚科学会皮膚科専門医と連携している。					
治療上の問題点						
上記のとおり、他のプロテアーゼ阻害剤を用いた3剤併用療法による再治療を行うことが適切であると判断します。 記載年月日 年 月 日 医療機関名及び所在地 (直前の抗ウイルス治療がインターフェロンフリー治療の場合はいずれかにチェックが必要) <input type="checkbox"/> 日本肝臓学会肝臓専門医 <input type="checkbox"/> 日本消化器病学会消化器病専門医 医師氏名 _____ 印						

(注) 1 診断書の有効期間は、記載日から起算して3か月以内です。
 2 記載日前6か月以内(ただし、3剤併用治療中の場合は治療開始時)の資料に基づいて記載してください。
 3 記入漏れのある場合は認定できないことがあるので、御注意ください。

様式第2号（その6）（第2条関係）

肝炎治療受給者証（インターフェロンフリー治療）の交付申請に係る診断書（新規申請用）

フリガナ 患者氏名			性別	生年月日（年齢）		
			男・女	明 昭 大 平	年	月
診断年月	昭和・平成 年 月	インターフェロン 治療歴	時期	年 月～ 年 月		
過去の治療歴	<p>下記に該当する場合、<input type="checkbox"/>にチェックする。</p> <p><input type="checkbox"/> 1 インターフェロン治療歴あり。</p> <p>（1にチェックした場合、これまでの治療内容について該当項目を○で囲む。）</p> <p>ア ペグインターフェロン及びリバビリン併用療法（中止・再燃・無効）</p> <p>イ ペグインターフェロン、リバビリン及びプロテアーゼ阻害剤（薬剤名： _____） 3剤併用療法（中止・再燃・無効）</p> <p>ウ 上記以外の治療（具体的に記載： _____）</p>					
検査所見	<p>今回の治療開始前の所見を記入するとともに、該当する方を○で囲む。</p> <p>1 C型肝炎ウイルスマーカー</p> <p>(1) HCV-RNA 定量 _____（単位： _____，測定法 _____） （検査日： 年 月 日）</p> <p>(2) ウイルス型 $\left(\begin{array}{l} \text{セロタイプ（グループ）1} \\ \text{セロタイプ（グループ）2} \end{array} \right)$（検査日： 年 月 日）</p> <p>2 血液検査</p> <p>AST _____ IU/l（施設の基準値： _____～_____）（検査日： 年 月 日）</p> <p>ALT _____ IU/l（施設の基準値： _____～_____）（検査日： 年 月 日）</p> <p>血小板数 _____ /μl（施設の基準値： _____～_____）（検査日： 年 月 日）</p> <p>3 画像診断及び肝生検などの所見（具体的に記載）（検査日： 年 月 日） （所見）</p> <p>4（肝硬変症の場合）Child-Pugh分類 A・B・C（該当する方を○で囲む）</p>					
診 断	<p>該当番号を○で囲む。</p> <p>1 慢性肝炎（C型肝炎ウイルスによる）</p> <p>2 代償性肝硬変（C型肝炎ウイルスによる） ※Child-Pugh分類Aに限る</p>					
肝がんの合併	<p>該当番号を○で囲む。</p> <p>肝 がん 1 あり（治療中） 2 なし（肝がん治療後も含む）</p>					
治療内容	<p>インターフェロンフリー治療（薬剤名： _____）</p> <p>治療予定期間 _____ 週</p> <p>医療費助成開始予定年月 年 月</p> <p>治療予定医療機関（ _____ ）</p>					
治療上の問題点						
記載年月日 年 月 日						
医療機関名及び所在地						
(いずれかにチェックが必要) <input type="checkbox"/> 日本肝臓学会肝臓専門医 <input type="checkbox"/> 日本消化器病学会消化器病専門医						
医師氏名 _____ 印						

(注) 1 診断書の有効期間は、記載日から起算して3か月以内です。
 2 記載日前6か月以内（ただし、3剤併用治療中の場合は治療開始時）の資料に基づいて記載してください。
 3 記入漏れのある場合は認定できないことがあるので、御注意ください。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 改正前の肝炎治療に係る医療費用交付規則による様式で取扱い上著しく支障のないものについては、当分の間、改正後の肝炎治療に係る医療費用交付規則の規定によるものとみなす。

告 示

○宮城県告示第八百五号

漁業災害補償法（昭和三十九年法律第百五十八号。以下「法」という。）第百二十五条の六第三項において準用する法第百五条の二第三項の規定により届出のあった次の加入区に係る区域内特定養殖業者の共済契約の締結の申込み又は規約の設定についての同意は、法第百二十五条の六第一項に規定する要件に適合するものと認める。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

加入区 の 名 称	区 域	同意成立 の 届出年月日	発起人の住所及び氏名	養殖業の種類	区域内特定 養殖業者数
宮城県第 百九十六 加入区	平成十九年宮 城告示第 百三十三 号（漁業 災害補償 法）に基 づく漁業 共済に係 る加入区 の設定に 関する事 務協会の 協同組合 の支所地 区のうち 松島の区	平成二十七年 八月十日	宮城県松島町松島字町 内百三十四 蜂谷 雅美 宮城県松島町松島字大 田十五 一 松樹 俊一	漁業災害補償 法施行令（昭 和三十九年政 令第二百九十 三号）第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	十二人

○宮城県告示第八百六号

漁業災害補償法（昭和三十九年法律第百五十八号。以下「法」という。）第百二十五条の六第三項において準用する法第百五条の二第三項の規定により届出のあった次の加入区に係る区域内特定養殖業者の共済契約の締結の申込み又は規約の設定についての同意は、法第百二十五条の六第一項に規定する要件に適合するものと認める。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

加入区 の 名 称	区 域	同意成立 の 届出年月日	発起人の住所及び氏名	養殖業の種類	区域内特定 養殖業者数
宮城県第 百九十七 加入区	平成十九年宮 城告示第 百三十三 号（漁業 災害補償 法）に基 づく漁業 共済に係 る加入区 の設定に 関する事 務協会の 協同組合 の支所地 区のうち 磯崎の区	平成二十七年 八月十日	宮城県松島町磯崎字磯 崎九十一 十二 高橋 幸彦 宮城県松島町磯崎字磯 崎百二十二 赤間 庄三	漁業災害補償 法施行令（昭 和三十九年政 令第二百九十 三号）第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	三十六人

○宮城県告示第八百七号

漁業災害補償法（昭和三十九年法律第百五十八号。以下「法」という。）第百二十五条の六第三項において準用する法第百五条の二第三項の規定により届出のあった次の加入区に係る区域内特定養殖業者の共済契約の締結の申込み又は規約の設定についての同意は、法第百二十五条の六第一項に規定する要件に適合するものと認める。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

加入区 の 名 称	区 域	同意成立 の 届出年月日	発起人の住所及び氏名	養殖業の種類	区域内特定 養殖業者数
宮城県第 二百加入 区	平成十九年宮 城告示第 百三十三 号（漁業 災害補償 法）に基 づく漁業 共済に係 る加入区 の設定に 関する事 務協会の 協同組合 の支所地 区のうち 塩釜の区	平成二十七年 八月十日	塩釜市浦戸寒風沢字湊 七十九 正義 長南 正義 塩釜市浦戸野々島字宅 地五 勝利 尾形 勝利	漁業災害補償 法施行令（昭 和三十九年政 令第二百九十 三号）第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	五人

○宮城県告示第八百八号

漁業災害補償法（昭和三十九年法律第百五十八号。以下「法」という。）第百二十五条の六第三項において準用する法第百五条の二第三項の規定により届出のあった次の加入区に係る区域内特定養殖業者の共済契約の締結の申込み又は規約の設定についての同意は、法第百二十五条の六第一項に規定する要件に適合するものと認める。

する要件に適合するものと認める。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

加入区 の 区 域	加入区 の 区 域	同意成立 の 届 出 年 月 日	同意成立 の 届 出 年 月 日	発起人の住所及び氏名	発起人の住所及び氏名	養殖業の種類	養殖業の種類	区域内特定 養殖業者数	区域内特定 養殖業者数
宮城県第 二百一十 八号(漁 業災害補償 法に基づく 漁業に 関する 加入区に 係る加入 区の設定) 宮城県漁業協 同組合の塩釜 市浦戸支所の 塩釜地区のうち 桂の区	宮城県第 二百一十 八号(漁 業災害補償 法に基づく 漁業に 関する 加入区に 係る加入 区の設定) 宮城県漁業協 同組合の塩釜 市浦戸支所の 塩釜地区のうち 桂の区	平成二十七年 八月十日	平成二十七年 八月十日	塩釜市浦戸桂島字鬼ヶ 浜十八丁二 内海公男 塩釜市浦戸石浜字本石 浜七五 鈴木保	塩釜市浦戸桂島字鬼ヶ 浜十八丁二 内海公男 塩釜市浦戸石浜字本石 浜七五 鈴木保	漁業災害補償 法施行令(昭 和三十九年政 令第二百九十 三号)第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	漁業災害補償 法施行令(昭 和三十九年政 令第二百九十 三号)第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	十人	十人

○宮城県告示第八百九号

漁業災害補償法(昭和三十九年法律第百五十八号。以下「法」という。)第百二十五条の六第三項において準用する法第百五条の二第三項の規定により届出のあった次の加入区に係る区域内特定養殖業者の共済契約の締結の申込み又は規約の設定についての同意は、法第百二十五条の六第一項に規定する要件に適合するものと認める。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

加入区 の 区 域	加入区 の 区 域	同意成立 の 届 出 年 月 日	同意成立 の 届 出 年 月 日	発起人の住所及び氏名	発起人の住所及び氏名	養殖業の種類	養殖業の種類	区域内特定 養殖業者数	区域内特定 養殖業者数
宮城県第 二百三十三 号(漁 業災害補償 法に基づく 漁業に 関する 加入区に 係る加入 区の設定) 宮城県漁業協 同組合の塩釜 市浦戸支所の 塩釜地区のうち 野々島の区域	宮城県第 二百三十三 号(漁 業災害補償 法に基づく 漁業に 関する 加入区に 係る加入 区の設定) 宮城県漁業協 同組合の塩釜 市浦戸支所の 塩釜地区のうち 野々島の区域	平成二十七年 八月十日	平成二十七年 八月十日	塩釜市浦戸野々島字河 岸七 塩釜市浦戸野々島字河 岸三十 鈴木久雄	塩釜市浦戸野々島字河 岸七 塩釜市浦戸野々島字河 岸三十 鈴木久雄	漁業災害補償 法施行令(昭 和三十九年政 令第二百九十 三号)第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	漁業災害補償 法施行令(昭 和三十九年政 令第二百九十 三号)第十八 条の四に規定 する特定かき 養殖業	六人	六人

○宮城県告示第八百十号

海岸法(昭和三十一年法律第百一十号)第二条の三第一項の規定に基づき、三陸南沿岸海岸保全基本計画及び仙台湾沿岸海岸保全基本計画を変更したので、同条第七項において準用する同条第六項の規定により、宮城県庁(県政情報センター)、東部地方振興事務所(県政情報コーナー)及び気仙沼地方振興事務所(県政情報コーナー)においてこれを公表する。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

○宮城県告示第八百一十号

土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、仙台東土地改良区役員の就任について、次のとおり届出があった。

平成二十七年八月二十一日

宮城県仙台地方振興事務所

所長 宮 崎 博 之

就任した者

就任年月日	氏名	住 所	役職名
平成二十七年八月一日	鈴木 秀一	仙台市若林区飯田字屋敷四番地	理事

○宮城県告示第八百一十二号

土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、名取土地改良区役員の就任について、次のとおり届出があった。

平成二十七年八月二十一日

宮城県仙台地方振興事務所

所長 宮 崎 博 之

就任した者

就任年月日	氏名	住 所	役職名
平成二十七年八月七日	菅井 市郎	仙台市太白区四郎丸字渡道六十三番地	理事

公 告

○県営鹿島台東部地区土地改良事業(農地整備事業(経営体育成型))計画の一部を変更するため、

土地改良法（昭和二十四年法律第九十五号）第八十七条の三第一項の規定により次の事項を公告する。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

記

一 変更後の事業計画の概要
別冊のとおり

○県管上沼2期地区土地改良事業農村地域防災減災事業用排水施設等整備事業（用排水施設整備事業）計画の一部を変更するため、土地改良法（昭和二十四年法律第九十五号）第八十七条の三第一項の規定により次の事項を公告する。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

記

一 変更後の事業計画の概要
別冊のとおり

○政府調達に関する協定の適用を受ける調達を、次のとおり一般競争入札に付す。

平成二十七年八月二十一日

宮城県知事 村 井 嘉 浩

一 入札に付する事項

1 調達案件及び数量 クライアントシステム用サーバ①賃貸借 一式

2 調達案件の仕様等 入札説明書及び仕様書による。

3 履行期間 平成二十八年三月一日から平成三十三年二月二十八日まで

4 履行場所 仙台市青葉区本町三丁目八番一号 宮城県警察本部総務部情報管理課ほか

二 入札に参加する者に必要な資格等に関する事項

1 地方自治法施行令（昭和二十二年政令第十六号）第六百六十七条の四の規定に該当しない者であること。

2 宮城県の物品調達等に係る競争入札参加業者登録簿に登録されている者又は開札時までに宮城県の物品調達等に係る競争入札参加資格を取得した者であること。

3 平成十二年三月三十一日以前に民事再生法（平成十一年法律第二百二十五号）附則第二条によ

る廃止前の和議法（大正十一年法律第七十二号）第十二条第一項の規定による和議開始の申立てをしていない者であること。

4 平成十二年四月一日以後に民事再生法第二十一条第一項又は第二項の規定による再生手続開始の申立てをしていない者又は申立てをなされていない者であること。ただし、同法第三十三条第一項の再生手続開始の決定を受けた者が、その者に係る同法第七十四条第一項の再生計画認可の決定が確定した場合にあっては、その者を再生手続開始の申立てをしなかった者又は申立てをなされなかった者とみなす。

5 会社更生法（平成十四年法律第五十四号）第十七条第一項又は第二項の規定による更生手続開始の申立てをしていない者又は申立てをなされていない者（同法附則第二条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件に係るものを含む。）であること。ただし、同法に基づく更生手続開始の決定を受けた者がその者に係る更生計画認可の決定があった場合にあっては、その者を更生手続開始の申立てをしなかった者又は申立てをなされなかった者とみなす。

6 宮城県から物品調達等に係る競争入札の参加資格制限の措置を受けている期間中の者でないこと。

7 宮城県入札契約暴力団等排除要綱（平成二十年十一月一日施行）別表各号に規定する次のいずれにも該当しない者であること。

なお、入札に参加しようとする者の使用人が入札に参加しようとする者の業務として行った行為は、入札に参加しようとする者の行為とみなす。

(一) 入札に参加しようとする者の役員等（法人の場合は、非常勤を含む役員及び支配人並びに支店又は営業所の代表者、その他の団体の場合は、法人の役員等と同様の責任を有する代表者及び理事等、個人の場合は、その者並びに支配人及び営業所の代表者をいう。以下同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号。以下「暴対法」という。）第二条第六号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）である場合、又は暴力団員が経営に事実上参加していると認められるとき。

(二) 入札に参加しようとする者又はその役員等が、自社、自己若しくは第三者の不正な利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴対法第二条第二号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）、暴力団員又は暴力団、暴力団員に協力し、関与する等これと関わりを持つ者として、警察から通報があった者若しくは警察が確認した者（以下「暴力団関係者」という。）の威力を利用するなどしていると認められるとき。

(三) 入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団、暴力団員若しくは暴力団関係者（以下「暴力団等」という。）又は暴力団等が経営若しくは運営に関与していると認められる法人

等)対して、資金等を提供し、又は便宜を供与するなど積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与していると認められるとき。

(四) 入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。

(五) 入札に参加しようとする者又はその役員等が、暴力団等であることを知りながら、これと取引したり、又は不当に利用していると認められるとき。

8 入札参加資格申請場所及び提出期限 宮城県の物品調達等に係る競争入札参加資格のない者で入札を希望する者は、当県所定の物品調達等に係る競争入札参加業者登録申請書に必要事項を記入の上、宮城県出納局契約課管理班(〒九八〇一八五七〇 宮城県仙台市青葉区本町三丁目八番一号 電話〇二二二二二一三三三五)へ平成二十七年九月七日(月)午後五時までに提出すること。

三 入札書の提出場所等

1 入札説明書及び仕様書の交付場所並びに問い合わせ先

〒九八〇一八四一〇 宮城県仙台市青葉区本町三丁目八番一号

宮城県警察本部総務部会計課調度係(電話番号〇二二二二二一七七一、内線二三三二)

2 入札説明書等の交付期限

平成二十七年九月一日(火)午後五時まで

3 一般競争入札参加資格審査

入札を希望する者は、入札説明書に定めるところにより平成二十七年九月十五日(火)までに必要書類を作成の上提出し、参加資格の審査を受けなければならない。また、開札日までの間に於いて、当該書類に関し説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

4 入札書の提出期限

入札書を持参する場合は、5の開札の日時までとする。ただし、郵送による場合は、平成二十七年九月二十九日(火)午後五時までに、調達案件名称及び開札日等を記載の上、配達証明付書留郵便にて1あてで必着のこと。提出期限を過ぎて提出された入札書は、いかなる事由があつても受理しない。

5 開札の日時及び場所

(一) 日時 平成二十七年九月三十日(水)午後三時

(二) 場所 宮城県仙台市青葉区本町三丁目八番一号 宮城県警察本部庁舎三階三〇二会議室

四 入札に参加することができない者

1 二に定める資格を有しない者及び三の3における審査により資格を有しないとされた者

2 当該調達案件に係る入札説明書の原本の交付を受けない者
五 その他

1 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

2 入札保証金 財務規則(昭和三十九年宮城県規則第七号)第九十七条及び第九十八条並びに入札保証金の免除の特例に関する規則第二条の規定による。

3 契約保証金 財務規則(昭和三十九年宮城県規則第七号)第一百三十三条及び第一百四十四条の規定による。

4 入札の無効 本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者とした入札及び入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札は、無効とする。

5 入札金額の記載方法 入札書に記載する金額は、契約期間全体の賃借料の総額を記載すること。また、契約金額は、入札書に記載された金額に当該金額の百分の八に相当する消費税及び地方消費税の額(当該金額に一円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額。以下同じ。)を加えた金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の百八分の百に相当する金額を入札書に記載すること。

6 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

7 契約書作成の要否 要

8 この入札に係る調達案件は、地方自治法第二百三十四条の三の規定による長期継続契約対象業務として複数年度にわたる履行期間の契約締結を行う。この入札に係る調達案件について翌年度以降の歳出予算が不成立となった時は、契約書の定めにより契約を解除する。

9 詳細は入札説明書による。

六 概要

Summary

1 Item/Service Required : Lease of Server for Client System - 1 set

2 Duration of Contract : March 1, 2016 to February 28, 2021

3 Location : Information Management Division, General Affairs Department, Miyagi Prefectural Police Headquarters, 3-8-1 Honcho, Aoba-ku, Sendai, Miyagi

4 Bid Deadline : September 29, 2015, 5: 00 pm.

5 Contact : Supplies Section, Finance Division, General Affairs Department, Miyagi Prefectural Police Headquarters, 3-8-1 Honcho, Aoba-ku, Sendai, Miyagi 980-8410 Japan

Tel.: 022-221-7171 Ext. 2232

正 誤

○宮城県公報第二六四四号（平成二十七年三月二十七日付け）中

正

誤

ページ
八
上 段

平成二十七年三月二十七日宮城県告示第三百二十七号により海岸
保線区域として指定した牡鹿郡女川町女川浜地区の女川漁港海岸保
全区域のうち女川漁港区域に接する区域

平成二十七年三月二十七日宮城県告示第三百二十八号により海岸
保全区域として指定した牡鹿郡女川町宮ヶ崎地区の女川漁港海岸保
全区域のうち女川漁港区域に接する区域

平成二十七年三月二十七日宮城県告示第三百二十七号により海岸
保全区域として指定した石巻市女川漁港海岸女川浜地区海岸保全区
域のうち女川漁港区域に接する区域

平成二十七年三月二十七日宮城県告示第三百二十八号により海岸
保全区域として指定した石巻市女川漁港海岸女川浜地区海岸保全区
域のうち女川漁港区域に接する区域